



「新潟県立 テクノスクール」は、“新潟県”が設置する“職業能力開発校”で特に“ものづくり”や“地域ニーズ”に対応した分野の“職業訓練・企業支援”を実施しています。

## 新規学卒者・若年者向け職業訓練

- 学卒者訓練（テクノスクール施設内）  
新規学卒者等を対象に、県内4テクノスクールで地域産業に貢献するものづくり技能者を育成
  - ・精密機械加工、メカトロニクス、木造建築など
  - ・R3 定員 180人（前年同数。延べ定員 345人）
- 就職氷河期世代を含む若年求職者向け訓練  
座学と企業実習を組合せたデュアルシステム訓練を実施して雇用の安定化を支援
  - ・Webクリエイター、プログラマー、電気施設など
  - ・R3 定員 375人（前年同数。延べ定員 395人）

## 離職者及び非正規社員向け職業訓練

- 離職者訓練  
テクノスクールや民間教育機関で、事務・PC、IT、介護などの様々な分野の職業訓練を実施
  - ・内容やレベルに応じて2か月～2年間のコースを設置
  - ・育児や家族の介護等に配慮した短時間コースや、中高年齢者等に配慮したコースも設定
  - ・R3 定員 2,855人（前年比+225人、延べ定員2,955人）

「託児サービス（無料）」の利用が可能なコースを設置し、子育て中に安心して受講できる機会を提供



- ITスキルアップ訓練【新規】  
非正規社員等を対象に、テクノスクールにおける講座とオンラインを組み合わせた訓練により、就労の継続を支援
  - ・パソコン操作、Web関係のコース R3 定員 530人

## 障害者向け職業訓練

- 新潟テクノスクール総合実務科
  - ・主な内容：販売物流、事務補助、パソコン、清掃など
- 民間事業者等を活用した多様な委託訓練
  - ・訓練期間 3か月（標準）
  - ・主なコース：パソコン、介護、店舗業務など
- 精神障害者等受入れノウハウ普及・強化  
一人ひとりに合わせた指導を行うための対応力を強化

# 新潟県の職業能力開発の全体像（2）

## 在職者向け職業訓練・認定職業訓練

### ○ 在職者訓練

在職中の労働者を対象として、現在または今後の職務に必要な専門的な知識、技能や各種資格の取得を目的とした訓練。（1コースあたり標準12時間）

- ・新入社員向けの測定や機械加工の基礎
- ・ものづくり分野におけるAI、IoT関連
- ・技能検定や電気工事士などの資格試験対策 など

### ○ 認定職業訓練

事業主、事業主団体等が行う訓練を支援

- ・認定職業訓練校 県内30団体

## 技能の振興と継承

### ○ 各種イベントなどを通じた技能の啓発

- ・にいがたの名工、熟練技能者などを学校に派遣
- ・にいがた・技のにぎわいフェスタ
- ・中高生向け職業体験（ワークトライアル）
- ・小学生に「にいがたプロフェッショナルガイド」配付

### ○ 技能検定・競技大会

- ・技能検定（国家検定）の実施
- ・技能グランプリ、技能五輪

## ◆ 県が実施する公共職業訓練の定員・実績

単位：人、実績はR3.2末現在

職業訓練の種類	R1			R2(補正後)		R3
	修了	就職	就職率	定員	入校	定員
(1) 学卒者訓練	109	108	99.1%	175	104	180
(2) 若年者訓練(デュアルシステム)	176	138	78.4%	375	195	375
(3) 離職者向け訓練(若年除く)	1,563	1,144	73.2%	2,855	1,582	2,855
うち、中高年齢者向けコース	80	49	61.3%	90	86	90
育児等との両立コース	49	41	83.7%	90	53	90
(4) 障害者向け訓練	58	37	63.8%	180	72	180
合計	1,906	1,427	74.9%	3,585	1,953	3,590

\* 定員には2年制の2年生分を含まない

	R1受講者	R2受講者	R3定員
(5) 在職者向け訓練	1,479	962	2,150

## ◆ IT人材の確保・育成

